

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

令和6年度 事業報告

【総括】

能登半島地震の被災状況から伊豆半島の被災を想定し、被災者の避難や避難所の運営、福祉施設等の対応を検討するため、行政、支援団体及び災害ボランティア関係組織との情報共有や課題整理を行い、必要となる研修や訓練を実施しました。

地域福祉活動推進事業は、高齢者等の日常生活を主体的に支援する人材を養成するとともに、社会福祉法人などの地域貢献について話し合う「法人等ネットワーク会議」を開催し、法人や団体が住民と協力して支援する方法を検討しました。また、宇久須地区（浜・下月原）の高齢者を対象とした「おしゃべりサロン」を開催し生活課題を調査しました。

介護予防・在宅福祉推進事業は、高齢者の認知症予防を目的とした「頭の健康倶楽部」や「通所型サービスA シルバーリハビリ体操介護予防プロジェクト」を行い、在宅生活を続けるために必要とされる身体機能の維持、改善を図る事業を行いました。

権利擁護・福祉相談事業は、生活困窮者自立支援事業や無料法律相談により、経済的困窮や複雑化する相談に対応するとともに、日常生活自立支援事業及び成年後見制度で専門職と連携した支援を行いました。

地域や家庭の機能が低下し、限られた資源によって課題を抱えた方への対応が必要となっていることから、地域やコミュニティにおけるケア、支え合う関係性の推進を目的とした事業を行いました。

【重点目標】（令和6年度事業計画より）

1 地域福祉活動の充実

(1) 地域福祉関係者と協力し、地域福祉活動の推進と人材の育成に努めた。

（主な事業）

事業名	備考
6項(2)：せいかつ応援倶楽部（大沢里） 6項(5)：生活支援体制整備事業 ⑥ 生活支援ボランティア養成講座	高齢者の日常生活における困りごとを、住民相互の支援で対応するため、人材育成を行い、課題解決に向けた支援体制の構築を図った。
6項(7) ① 社会福祉法人等ネットワーク事業	松崎町・西伊豆町の社会福祉法人等による会議を開催し、地域や組織の課題を共有、連携して解決を図れるよう協同事業を行った。
7項：児童福祉事業 5項(6)②：学習支援事業 こども学習アシスト教室・まなびば	学校の要請により職員派遣し福祉教育を行った。 小中学生を対象として、下校後の学習支援、ワキエーションを行い、児童や子育て世代の支援を行った。

2 介護予防事業の充実

(1) 健康で充実した暮らしが継続できるよう、介護予防事業を推進した。

（主な事業）

事業名	備考
9項(2)：生きがいデイサービス事業 (3)③通所型サービスA シルバーリハビリ体操介護予防プロジェクト	高齢者の生活不活発病やフレイルを防ぐために、会話やレクリエーション、日常生活動作の維持を図る体操を行った。
9項(4)：通所型介護予防事業 頭の健康倶楽部	物忘れなど不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

3 権利擁護体制の整備

(1) 日常生活で困りごとに対応し、相談援助ができるよう体制を整備した。

(主な事業)

事業名	備考
よりそい法律相談会	多機関協働により、相談援助、福祉サービス利用援助、財産管理などの支援を行った。
日常生活自立支援事業	
成年後見事業（法人後見）	

【実施事業】

1 管理体制と組織の強化

(1) 評議員会の設置と開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
定時評議員会/ 令和6年6月21日	正副会長、監事2名 評議員15名	令和5年度事業報告・収支決算 令和6年度補正予算・役員の選任
第1回評議員会/ 令和6年9月26日	会長 評議員19名	令和6年度補正予算 社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第2回評議員会/ 令和7年3月31日	会長 評議員20名	令和7年度事業計画・収支予算 他

(2) 理事会の設置と開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
第1回理事会/ 令和6年6月4日	理事12名 監事2名	令和5年度事業報告・収支決算 令和6年度補正予算 他
第2回理事会/ 令和6年9月18日	理事11名 監事1名	令和6年度補正予算 社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第3回理事会/ 令和7年3月21日	理事11名 監事2名	令和6年度事業計画・収支予算 事務権限規程の改正 他

(3) 監査の実施

監査・検査名/実施日	出席者数	監査・検査内容
共同募金・善意銀行監査/ 令和6年4月25日	町社協監事2名 会長、職員2名	共同募金会計、善意銀行決算内容
町社協決算監査/ 令和6年5月22日	町社協監事2名 会長、職員2名	法人管理、運営状況、経理処理、 決算内容 他
町財政支援団体監査/ 令和6年6月28日	町監査委員2名 会長、職員2名	運営状況、補助金等の執行状況 他

(4) 評議員選定委員会の開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
評議員選定委員会/ 令和6年6月19日	委員3名	評議員7名の選任

(5) 役職員研修

[主な研修内容]

研修名/開催日	出席者	場所・方法	主催者
市町社会福祉協議会決算実務研修会/ 令和7年4月19日	総務主任	web研修	静岡県社協
市町社会福祉協議会監事研修会/ 令和6年4月から6月の期間	町社協監事2名	web研修	静岡県社協
生活福祉資金貸付業務担当者会議/ 令和6年5月31日	地域福祉主任 相談支援員	web研修	静岡県社協
感染症の予防及びまん延防止研修/ 令和6年6月13日	介護支援専門員 訪問介護員	西伊豆町 賀茂健康センター	西伊豆町 社協
相談支援事業従事者研修 管理的職員編/ 令和6年6月28日	地域福祉主任	静岡県 総合福祉会館	静岡県社協
被災住宅応急復旧研修会/ 令和6年11月25日	地域福祉主任 派遣職員	静岡県 総合福祉会館	静岡県社協
松崎町・西伊豆町合同災害対応研修会/ 令和7年1月19日	会長 社協職員	西伊豆町 住民防災センター	西伊豆町 社協
市町社協 会長等役員セミナー/ 令和7年1月27日	会長 事務局長	静岡市 クーポール会館	西伊豆町 社協

[内部（伝達）研修・会議]

開催日	会議名	参加者	主催者
月1回	ケースワーカー会議	相談業務担当職員	町社協
週1回	ケアマネ会議	介護支援専門員	町社協
月1回	ホームヘルパー会議	訪問介護員	町社協

2 福祉人材の養成・確保 【重点目標】1のとおり

3 財源基盤の確保

(1) 会費・寄付金について、適正な収受を行うため集金方法等を検討し実施した。

[会費額]

区分	世帯・件数	金額
普通会費	2,539世帯	1,269,500円
賛助会費（法人・個人）	100件	415,000円
合計	2,639世帯（件）	1,684,500円

[寄付額]

区分	件数	金額
一般寄付	5件	99,707円
物品寄付	0件	0円
合計	5件	99,707円

4 広報・啓発活動の推進

(1) 広報誌の発行

発行名	発効日	掲載内容
社協だより第38号	令和6年9月1日	令和5年度事業報告・決算 他

(2) ホームページ等の運用

ホームページやSNSを活用し、法人情報、事業概要及び財務状況を公開した。

(3) 令和6年度西伊豆町社会福祉大会

- ① 開催日 令和6年10月20日（日）13時30分から
- ② 会場 西伊豆町中央公民館
- ③ 表彰 社会福祉功労表彰 ボランティア6名、企業1件
- ④ 講演 「ここがポイント！気象災害への備え」
講師 気象予報士・防災士 天達 武史 氏
- ⑤ 来場者 約100人

(4) 令和6年度西伊豆町ふれあい広場

福祉関係団体との連携や世代交流により、福祉活動の理解と参加を促した。

- ① 開催日 令和6年11月23日（土）9時30分から
- ② 会場 西伊豆町役場駐車場・西伊豆町福祉センター等
- ③ 来場者 約350人

5 権利擁護・福祉相談事業

(1) 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

高齢者、障がい者など判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行った。

契約者数	内・解約者数	利用回数	支援内容
2名	1名	51回	生活費の出金、支払、手続き等

(2) 成年後見事業（法人後見）の実施（西伊豆町・委託事業）

成年後見制度に関する周知、相談及び申立て支援を行うほか、法人が後見人等を受任し、被後見人の身上監護や財産管理を行った。

① 相談・支援の状況

相談件数	支援回数	支援内容
9件	11回	制度説明、申立て支援ケース会議、家裁等との調整

② 後見人等の受任状況

受任者数	内・新規受任数	類型	支援内容
6名	1名	後見5・補助1	身上監護、財産管理

(3) 南伊豆地域生活支援センターふれあい巡回相談（こころの健康相談）

回数	相談件数
1回	1件

(4) 善意銀行（町社協・緊急小口貸付）

緊急、一時的に必要なとされる生活費の貸付けを行った。

貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
12件	644,500円	10件	253,000円

(5) 生活福祉資金貸付制度（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対し相談を行い、必要な資金の貸付により、安定した生活が送れるよう支援した。コロナ過による特例貸付の債権管理事務により、借受者の償還状況、滞納者の調査、免除申請等の支援を行った。

資金種別	新規貸付	既貸付	貸付合計	償還残額
更生資金	0件	1件	1,040,000円	726,040円
災害援護資金	0件	1件	1,500,000円	385,200円
緊急小口資金（特例）	—	17件	2,900,000円	1,868,550円
総合支援資金（特例）	—	22件	16,871,000円	14,532,040円

(6) 生活困窮者自立支援事業（静岡県・委託事業）

① 自立相談支援事業

生活困窮の相談対応、支援計画を関係機関と連携して行った。

相談件数	支援プラン作成件数	就労支援	就労者数
30件	5件	1件	1件

② 学習支援事業「こども学習アシスト教室・まなびば」

学習支援を教育支援員（元教員）等の協力により子供の居場所を開設した。

期間	場所	回数	利用者数
令和6年6月1日 から令和7年3月2日	西伊豆町賀茂健康センター	40回	延べ438人

③ 生活再建（家計相談）支援事業

生活困窮者が家計の課題を把握し、改善できるよう支援した。

相談件数	支援プラン作成数
19件	1件

(7) 無料法律相談「よりそい法律相談会」

法テラス下田法律事務所の弁護士による無料法律相談会を開催した。

回数	相談件数
5回	4件（有料相談含む）

6 地域福祉活動推進事業

(1) ボランティア活動の推進

ボランティア団体の相談に応じるとともにボランティア活動保険の加入料を助成した。

加入者数	助成金額
286人	115,100円

(2) せいかつ応援倶楽部（西伊豆町委託事業）

介護保険制度などの公的サービスでは行き届かない、日常生活での「ちょっとした困りごと」に対し、住民が主体となり生活支援等のサービスを行った。

① 大沢里地区の実施状況

期 間	事業概要	支援者登録数	利用者登録数
令和6年4月1日 から令和7年3月31日	車両による買物・通院支援、 掃除などの家事支援396回	15名	12名

(3) 西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会との連携

期日・期間	事業概要	会場・場所
令和7年1月19日	西伊豆町・松崎町合同災害対応研修 (詳細後記)	西伊豆町 住民防災センター
令和7年3月16日	災害時要支援者等避難対応研修in大沢里 (詳細後記)	やまびこ荘
令和7年3月17日	西伊豆町災害ボランティアセンター 災害支援協定締結団体情報交換会	西伊豆町福祉センター

(4) 防災地域づくりの推進

① 災害対応アドバイザーの設置

災害対応アドバイザー 災害対応NPO・MFP代表 松山 文紀 氏

② 災害時ケースマネジメント研修の開催

開催日	会場/参加者	事業概要
令和6年8月21日 8月22日	西伊豆町住民防災センター/ 延べ37名	災害時ケースマネジメント BCM（運用）・平時の対応

③ 西伊豆町・松崎町合同災害対応研修会

能登半島地震の被災状況から、南海トラフ巨大地震の被害を想定し、災害への備えや被災対応を検討する。

開催日	会場/参加者	事業概要
令和7年1月19日	西伊豆町住民防災センター /54名	講話 大規模災害からこれからを考える ～地域づくりと備え～ 一般社団法人BIGUP 石巻 代表取締役理事 阿部 由紀 氏 ワークショップ 他

④ 被災生活サポーター養成講座（3日間）

開催日	会場/参加者	事業概要
令和6年9月8日	西伊豆町住民防災センター /延べ28名	行政説明 西伊豆町の防災対応について 講話 “被災” するということ 講話 避難行動と避難生活の違い ワーク「避難所について考える」 他 MFP代表 松山 文紀 氏

令和6年10月5日	西伊豆町住民防災センター /延べ28名	講話 過去の災害に学ぶ防災知識 ワーク 津波シミュレーションゲーム 中央法律事務所 弁護士 永野 海 氏 講話 避難生活と避難所運営について MFP 代表 松山 文紀 氏
令和6年10月6日	西伊豆町住民防災センター /延べ28名	講話 被害認定と支援制度について ワーク 生活再建カードゲーム 中央法律事務所 弁護士 永野 海 氏 講話 住宅や建物の復旧について ワーク 家庭内・地域防災コンペ MFP 代表 松山 文紀 氏

⑤ 災害時要支援者等避難対応研修会in大沢里

開催日	会場/参加者	事業概要
令和6年7月1日	祢宜の畑公民館/15名	行政説明 西伊豆の防災対応について 講話 個別避難計画について 訓練実施に向けた検討
令和6年9月9日	祢宜の畑公民館/21名	ワークショップ 「できていること・できていないこと・ ふあんなこと」訓練実施に向けて検討
令和6年11月11日	祢宜の畑公民館/19名	ワークショップ 「命を守る行動・高齢者等避難が出た場 合に地域がどう動くか・DIGの実施」
令和7年2月28日	祢宜の畑公民館/21名	前回の振り返り・課題の共有 災害時要支援者等避難対応研修について
令和7年3月16日	やまびこ荘/46名	講演 避難て何？被災するということは 避難食（ビニールご飯）を食べてみよう 避難訓練・自主避難所運営訓練 振り返り・全体共有

⑥ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

開催日	会場/参加者	事業概要
令和7年1月31日	西伊豆町賀茂健康センター /社協職員・関係者15名	Kintone（システム）を活用した災害 ボランティアセンター立ち上げ訓練 資機材の確認、発電機等使用方法

⑦ 災害ボランティアセンター運営支援協定団体情報交換会

災害時支援協定の締結団体、行政機関等による災害支援の情報共有と災害ボランティアセンターの運営体制を確認した。

期日・期間	参加者	会場・場所
令和7年3月17日	協定締結団体7団体、防災課 健康福祉課、災害VC連絡会 等 19名	西伊豆町福祉センター

⑧ 被災地支援活動（職員派遣）

災害ボランティアセンターの運営を支援するため、県社協との災害支援協定に基づき職員を派遣した。

派遣地	期間	人員・団体	事業概要
石川県珠洲市 （能登半島地震）	令和6年5月19日 から25日（7日間）	1名	珠洲市災害ボランティアセンター の運営支援
沼津市 （大雨洪水）	令和6年6月21日 から23日（3日間）	1名	沼津市水害時災害ボランティアセンター の運営支援

⑨ 被災地支援活動（義援金・支援金）

関係団体と協力し、義援金等の募金活動及び物資の募集を行った。

期日・期間	活動概要	対応・結果
令和6年4月から 令和6年9月末まで	行政施設等に募金箱を設置 組織、団体からの義援金受付	義援金：271,939円 （中央共同募金会へ送金）

(5) 生活支援体制整備事業（西伊豆町・委託事業）

① 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

氏名	職名	配置期間
藪田 栄和	西伊豆町社会福祉協議会 地域福祉主任	令和6年4月1日から 令和7年3月31日

② 協議体「ささえ^愛西伊豆」の開催

期日	協議事項等	参加者
令和6年11月6日	① 宇久須地区懇談会について ② 中区懇談会について	9名
令和6年12月9日	① 宇久須地区懇談会について ② 中区懇談会実施報告	10名
令和7年2月26日	① 令和7年度事業計画(案)について ② 宇久須地区懇談会について	10名

③ 協議体・専門部会「生活支援部会」の開催

期日	協議事項等	参加者
令和6年5月15日	① 宇久須地区へのアプローチ方法について ② せいかつ応援倶楽部 in 大沢里活動報告	9名
令和6年12月6日	① 宇久須地区へのアプローチ方法について ② 中区懇談会実施報告	7名
令和7年2月4日	① 宇久須浜・下月原高齢者対象 「おしゃべりサロン」について	7名
令和7年3月18日	① 宇久須浜・下月原高齢者対象 「おしゃべりサロン」実施結果について	8名

④ 西伊豆町生活支援体制整備事業協議体・生活支援部会合同研修会

ア 場所：西伊豆町住民防災センター3階研修室

期 日	協議事項等	参加者
令和6年8月2日	① 基調講話「介護保険制度（改正）と協議体の役割」 講師 静岡県地域包括ケア推進アドバイザー 松川 竜也 氏 ② 情報交換	10名

⑤ ボランティア活躍いきいきセミナー

ア 目的：ボランティアのスキルアップ、支え合い活動の充実を図る。

イ 場所：賀茂健康センター2階ホール、住民防災センター2階住民防災対策室

期 日	事業概要	参加者
令和6年12月11日 12月12日	1日目：傾聴技術スキルアップ講座 2日目：ファシリテーションセミナー 講師：鈴木まり子ファシリテーション事務所 代表 鈴木まり子 氏	11名

⑥ 生活支援ボランティア養成講座

ア 目的：日常的な生活支援を行う「生活支援ボランティア」育成し、住民同士のささえあいの活動を担う人材を育成した。

イ 場所：西伊豆町福祉センター2階会議室

期 間	事業概要	参加者
令和7年3月15日	行政説明 西伊豆町の高齢者施策について 講義「住民参加型の生活支援サービスの必要性について」他 講師：静岡県地域包括ケアシステム推進アドバイザー 松川 竜也 氏	7名

⑦ 運転ボランティア養成講座（福祉有償運送運転者講習・セダン等運転者講習）

運転ボランティアを希望する方が車両運転の技術を習得し、安全な運行ができるよう講習を実施した。

ア 場所：西伊豆町住民防災センター

期 日	事業概要	参加者
令和6年12月8日 令和7年1月12日	移動支援サービスの知識、福祉車両の取扱い 車椅子取扱い、道路交通法等学科、運転技術講習	7名

⑧ みんなでささえ愛地区懇談会（地区ごとの助け合い活動座談会）

地域の福祉ニーズ、助け合い活動の把握及び新たなサービスを検討するため、宇久須地区の区長、民生児童委員、地域活動者などを対象とした地区懇談会を開催した。

期 日	開催地区・場所	事業概要	参加者
令和6年11月9日	下月原コミュニティ防災センター	① 宇久須地区における生活支援サービスについて ② 意見交換	13名
令和6年12月4日	中区公民館	① 説明 これまでの懇談会の状況 ② 報告「ご近所福祉ネットワーク中活動報告」 ③ 講話「一人でも安心して暮らせる地域づくり事業に携わり思うこと」 講師 静岡福祉文化を考える会 代表 平田 厚 氏 ④ 意見交換	14名
令和7年2月12日	浜公民館	浜・下月原おしゃべりサロン ① 健康体操 ② レクリエーション ③ 高齢者の日常生活意識調査	17名

(6) 福祉団体等の活動支援

福祉団体等の主体的な活動を促進するため運営及び事務等の支援を行った。

(7) 福祉介護人材確保ネットワーク（静岡県社協・助成事業）

① 松崎町・西伊豆町社会福祉法人等連携ネットワーク会議

期 日	事業概要	参加者
令和7年1月24日	① 社会福祉法人等連携ネットワーク事業について ② 基調講演「社会福祉法人等の地域貢献について」 講師：オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏 ③ 法人等の近況報告	15名

② 西伊豆町ふくしのお仕事体験会（西伊豆町まちづくり戦略課 共催）

福祉・介護人材の確保、定住の取組を推進するため、介護施設や事業所と連携し、就労体験を実施した。

期 日	事業概要	参加者
令和6年7月19日	① 西伊豆町社会福祉協議会 いきがいデイサービス ② 介護老人保健施設しおさい デイサービス	大学生2名

③ 介護福祉人材確保ポスター・パンフレットの配布

松崎町・西伊豆町にある介護施設及び事業所の紹介パンフレットを作成し、東海地方の福祉大学、専門学校に配布した。

事業概要	参加団体
ポスター10枚（A1サイズ）、パンフレット（A3両面）5枚	福祉系大学等 73校

(8) 防災減災対策・福祉避難所設置助成事業（西伊豆町・補助事業）

① 災害時ケースマネジメント研修会

期 日	事業概要	参加者
令和6年8月21日 11月13日	① 災害時のケースマネジメントとは BCPを元にした訓練の実施の仕方について ② 訓練を終えての振り返り・ケースマネジメント演習等 講師 株式会社CoAct（コアクト） 代表取締役 渡嘉敷 唯之 氏	延べ37名

② 介護福祉施設のための災害対応研修会

期 日	事業概要	参加者
令和7年1月27日	① 基調講演「福祉施設での災害対応の実際について ～能登半島地震の経験から学ぶ～」 ② グループワーク・質疑応答 講師 佛教大学 後藤 至功 氏	25名

③ 介護福祉施設のための災害対応研修会

期 日	事業概要	参加者
令和7年2月5日	① 基調講演「介護福祉施設のBCPによる地域との 連携について」 講師 オフィス園崎 園崎 秀治 氏	23名

7 児童福祉推進事業

(1) 夏休み中学生ボランティア体験活動

教育委員会と連携し、夏休み期間中のボランティア活動先を紹介した。

(2) 福祉教育の推進

学校の要請により職員の派遣を行い、福祉教育の推進に努めた。

期 日	事業概要	参加者
令和6年7月2日	福祉ってなんだろう	仁科小学校生徒12名
令和6年7月5日	福祉（ボランティア活動）について	西伊豆中学校生徒32名

(3) 子育て支援事業

① 子育て講座「親子ふれあい遊び」

期 日	事業概要	参加者
令和6年11月23日 (ふれあい広場会場)	ちびっこ遊 VIVA (有)きのいい羊達による体操教室 親子で楽しみながら、大切な運動機能を養う。	約100名

② 節分祝い

社協役員と各園へ訪問し、節分の豆まきを行った。

期 日	場 所
令和7年2月3日	伊豆海認定こども園、仁科認定こども園

③ 子供の日等の支援事業（西伊豆町・委託事業）

各地区で実施される子供の日、七五三祝い事業の賄い費を交付した。

交付日	事業名	対象者数	実績額
令和6年4月30日	子供の日祝い事業	197名	295,500円
令和6年11月7日	七五三祝い事業	18名	27,000円

8 高齢者福祉推進事業

(1) 高齢者生きがい活動事業（西伊豆町・委託事業）

西伊豆町老人クラブ連合会と高齢者の交流と健康維持を目的として開催した。

ア 場所 西伊豆町健康増進センター

開催日	事業名	参加者	実績額
令和6年11月16日	輪投げ大会	69名	229,305円

9 介護予防・在宅福祉推進事業

(1) 福祉車両等の貸出事業

緊急、一時的に車椅子搭載車両等が必要になった場合の貸出しを行った。

種 別	貸出回数
福祉車両（車椅子搭載車両）	22回
車椅子	23回
介護ベッド	0回
ポータブルトイレ	3回

(2) 生きがいデイサービス事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。

期 間	回 数	延べ利用人員
令和6年4月～令和7年3月	200回	1,558人

(3) シルバーリハビリ体操指導士養成講座（西伊豆町・委託事業）

介護予防を目的としたシルバーリハビリ体操を普及させるボランティア「シルバーリハビリ体操指導士」を養成し、高齢者の生活能力の維持、向上を図った。

① シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座

元気アップサポーター養成講座と隔年開催のため、令和6年度の実施は休止

② シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ研修会

開催日	参加者数	事業概要
令和6年12月18日	17名	シルバーリハビリ体操の復習等
令和7年3月1日	20名	普通救急救命講習

③ シルバーリハビリ体操介護予防プロジェクト（西伊豆町通所型サービスA事業）

介護予防・生活支援サービスの通所型サービスAとして、事業対象者・要支援者を対象にシルバーリハビリ体操指導士による機能向上訓練を実施した。

期 間	会 場	回 数	利用 者
令和6年8月～令和7年3月（毎週木曜日）	田子公民館	29回	延べ93名

④ 令和6年度全国シルバーリハビリ体操指導士交流会

ア 会場 茨城県つくば市 市民ホールやたべ Web 西伊豆町保健センター

開催日	参加者数		事業概要
令和6年10月16日	会場	2名	全国の活動報告と今後の推進について 能登半島地震と体操活動について 異次元の高齢社会の介護予防 全国指導士会エール交換 他
	Web	11名	

(4) 通所型介護予防事業「頭の健康倶楽部」（西伊豆町・委託事業）

物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

期 間	回 数	延べ利用人員
第1クール（6月27日から12月12日）	12回	延べ252人

10 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金の実施

共同募金運営委員会を設置し、赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金を実施した。

区 分	世帯・件数	金 額
一般募金	2,553世帯	1,276,500円
特別募金・その他の募金	163件	502,778円
合計額	2,716件	1,779,278円

(2) 共同募金助成事業

① 静岡県共同募金会からの助成金を受け、地域福祉事業や団体活動へ助成した。

事業名	総事業費	共同募金助成金分
ふれあい広場	730,022円	223,477円
各種団体活動費助成（25団体）	1,024,081円	424,081円
ボランティア活動助成事業	70,500円	37,200円
防災地域づくりの推進	101,107円	101,107円
児童福祉推進事業	78,488円	78,488円
フードバンク利用助成（6件）	9,340円	9,340円
合 計		873,693円

② 歳末たすけあい募金配分委員会を開催し、低所得世帯、障害者世帯、施設入者等への慰問を実施した。

区 分	人 員/世 帯	配分額
町内在宅者	40人/13世帯	222,000円
施設等入所者	95人	285,000円
合 計		507,000円

11 介護保険事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

事業名		令和6年度	令和5年度
訪問介護	延利用者数	260名	281名
	事業収入	13,677,100円	13,631,220円
総合事業訪問介護	延利用者数	66名	55名
	事業収入	1,170,690円	1,022,950円

(2) 居宅介護支援事業

利用者が必要な介護保険サービスを利用できるようにケアプランを作成した。

事業名		令和6年度	令和5年度
居宅介護支援	延利用者数	1,032名	1,156名
	事業収入	18,054,810円	19,512,790円
要介護認定調査 介護予防支援 等	延利用者数	268名	180名
	事業収入	1,047,760円	710,400円

12 障害福祉サービス事業

(1) 居宅介護事業

在宅で生活する障害者宅へホームヘルパーを派遣し、在宅生活を支援した。

	令和6年度	令和5年度
延利用者数	84名	84名
事業収入	4,160,050円	3,955,400円

13 地域包括支援センターにしいず運営事業（西伊豆町・委託事業）

(1) 別冊「令和6年度 地域包括支援センターにしいず事業報告」のとおり

※ 事業報告附属明細書

該当なし